

デーリー東北
2025年(令和7年)6月6日(金曜日) (11)

国スポ、障スポ町挙げPR

道の駅にカウントダウンボード

階上

2026年に青森県で開催される国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会をPRするため、階上町は道の駅はしかみにカウントダウンボードを設置した。デジタルサイネージ仕様で、町民らが投稿した写真と応援メッセージを1日1枚掲載する。町では応募を呼びかけている。(井上周平)



道の駅はしかみに設置されたカウントダウンボードの除幕を祝う関係者

八戸工大生6人制作 写真と応援メッセージ募集

同町では26年10月11日に自転車ロードレース競技が行われる。町は機運を盛り上げようと、八戸工業大にボード制作を依頼。同大では講習の一環で学生からアイデアを募って採用し、計6人が企画立案やデザイン、制作を担当した。

ボードは「人と人のつながり」「スポーツと地域のつながり」などをコンセプトとしており、投稿された写真を同大側が選んで掲載する。掲載日の指定を要望することもできる。掲載された写真は、国スポ町実行委員会の公式インスタグラムでも紹介する予定。

開催から500日前となる5月29日には現地で除幕式が行われ、階上保育園の子どもたちがダンスパフォーマンスを披露。国スポ町実行委員会会長の荒谷憲輝町長は「国内最大級のスポーツイベントを広くPRしたい」と意欲を見せ、同大に感謝状を贈った。

制作陣の1人で、式典に出席した同大感性デザイン学部4年の野田菜摘さん(21)は「写真が毎日変わるの、何度も見に来てほしい」と笑顔。指導した同学部の皆川俊平准教授は「努力する選手全員や、スポーツツーリズムで訪れた観光客らとのつながりが感じられるようにしたい」と話した。

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。